

# 人気育児コミックエッセイ『うちの3姉妹』 29年ぶりに復活する「東映まんがまつり」にて映画化！

ばくつり

## 「おしりたんてい」「爆釣バーハンター」「りさいくるずー」と豪華4本立て 2019年4月26日（金）劇場公開決定！



©松本ぶりっつ／主婦の友社

この度、主婦の友社が発行する「うちの3姉妹」（松本ぶりっつ著）は、映画化が決定し、29年ぶりに復活する「東映まんがまつり」にて、4本立て映画のうちの1本として、2019年4月26日（金）に劇場公開されることになりました。

「東映まんがまつり」は、1967年から東映が子ども向け映画をまとめて上映した伝統あるシリーズで、これまで宮崎駿監督はじめ、名だたるアニメーター、クリエイターたちも数多く参加しており、日本全国の子どもたちに夢と希望を与えてまいりました。

「うちの3姉妹」は、2005年に松本ぶりっつ先生が、長女フー、次女スー、三女チーの3姉妹が巻き起こすおっぺけペーな日常をつづった人気ブログから始まり、2006年には主婦の友社から単行本を発売。その後、文庫版、ジュニア版など書籍化されシリーズ累計380万部を突破しています。2008年からはテレビ東京系にてアニメ放送され、現在も小学生女子から大人まで根強い人気を誇っています。

今回の東映まんがまつりは、「うちの3姉妹」に加えて、絵本や読み物がベストセラーとなり、NHK Eテレビで12月1日よりレギュラー放送が開始される「おしりたんてい」、「月刊コロコロコミック」で連載中で10月からテレビ東京系でアニメが開始された「爆釣（ばくつり）バーハンター」、ダンボール工作が動くマカフシギなアニメーション「りさいくるずー」と、いずれも子どもたちに人気爆発中のアニメが大集合しました。

映画化を記念し、主婦の友社では12月以降、関連書籍の『ジュニア版 うちの3姉妹 はじめまして編』『ジュニア版 うちの3姉妹 せつないあーさん編』、おっぺけファミリー新シリーズ『ぶりっつさんち』①～⑤巻を、映画化記念新帯にて出荷いたします。映画公開を機に、子どもたちをはじめ、多くの読者に「うちの3姉妹」の魅力を発見・楽しんでいただきたいと思います。

### 【東映まんがまつり 各作品概要】 ※各作品劇場版タイトルは未定

「おしりたんてい」 原作：トロール作・絵「おしりたんてい」ポプラ社刊

「爆釣バーハンター」 原案：バンダイ、原作：鈴木サバ缶／小学館（月刊コロコロコミック連載）、企画協力：東映アニメーション

「うちの3姉妹」 原作：松本ぶりっつ 主婦の友社刊「うちの3姉妹」より

「りさいくるずー」 原作：coyote

■配給：東映 ■宣伝：ガイエ

■コピーライト：©2019東映まんがまつり製作委員会

■公式サイト：toei-mangamatsuri.jp ■公式twitter：toei-manga

「うちの3姉妹」最新刊

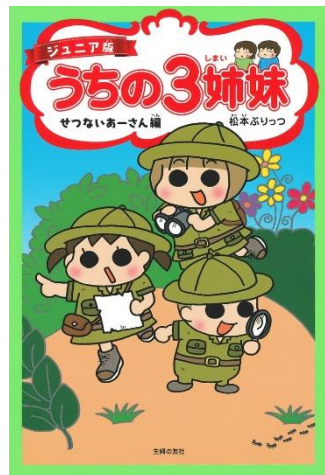
新帯デザイン▶



『ジュニア版 うちの3姉妹 はじめまして編』

全編ルビ入り、持ちやすいサイズで登場。脳内メルヘンの長女フー・5才、マイペース自由人の次女スー・3才、いつもどーんと構えて王様のような社長の三女チー・1才。かわいい3姉妹と、その父と母、祖父母が繰り広げる爆笑の毎日。

松本ぶりっつ：著 定価：本体890円＋税 四六判、160ページ 発売中



『ジュニア版 うちの3姉妹 せつないあーさん編』

全編ルビ入り、持ちやすいサイズで登場。長女フー・5才、脳内メルヘン、あだ名はおっぺけ。次女スー・3才、マイペースな自由人、あだ名はリペロ。三女チー・1才、家中で最強、あだ名は社長。3姉妹にメロメロだが、怒るとこわい父、おおざっぱでお笑い大好きの母。楽しい家族が繰り広げる、日々のお話。

松本ぶりっつ：著 定価：本体890円＋税 四六判、160ページ 発売中

「ぷりっつさんち」1～5巻 発売中

2012年から始まった新シリーズ。ぷりっつさんちの個性的な3姉妹もそれぞれ小学生、中学生、高校生に。飼っている3匹の猫やトイプードルなども登場し、ますますにぎやかになった「ぷりっつさんち」は、やっぱりおかしなおかしな毎日なのです。

松本ぶりっつ：著 定価：各本体950円＋税 A5判 120ページ

